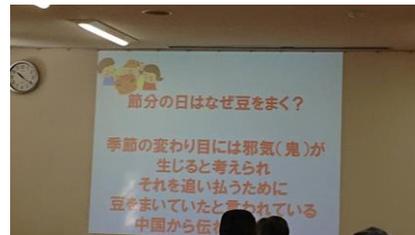
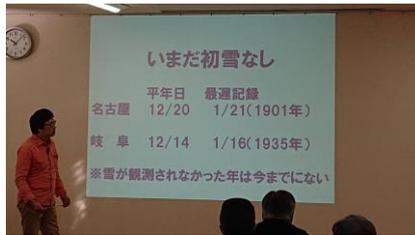


『第5回お天気講座』



令和2年1月18日(土) 気象予報士 寺尾直樹さんの第5回お天気講座『もっとも難しい天気予報とは?』が開催されました。

みなさんも気になっていると思いますが『いまだ初雪なし』の話から始まりました。

寺尾さんが気象予報士になって初めてのことだそうです。

雪の予測はなかなか難しいらしく、今年春のように暖かい日が多いですが、2月頃には寒気が来て降るのではないかというお話でしたが、どうなることでしょうか。

節分が、今年は2月3日になりますが、本来は立春、立夏、立秋、立冬の前日を『節分』と言っていたそうです。

季節の変わり目に、邪気を追い払うという意味だそうです。江戸時代以降から立春の前日ということが多くなりました。

その他、春一番、恵方巻…とお話をさせていただきましたが、みなさん真剣に聞いて、うなづきながら、笑いあり楽しい時間があっという間に過ぎました。

次回は、3月21日に『桜』についてお話しされるそうです。